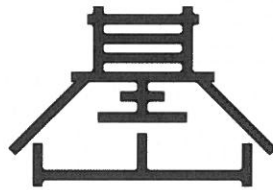


第9回 通常総会提出議案

KIYAMA
FUTURE
CENTER
L A B.



令和5年5月14日

基山フューチャーセンターラボ

総会式次第

1. 開会の辞
2. 代表の挨拶
3. 議案審議
 - 第1号議案 令和4年度事業報告並びに収支決算書
監査意見書
 - 第2号議案 役員改選
 - 第3号議案 令和5年度事業計画（案）並びに収支予算書（案）
4. 閉会の辞

令和4年度 事業報告

1) 総括的概要

令和4年度は昨年度同様に新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の影響に伴いながらも、少しずつではあるが従来の取り組みも実施できた年度となった。特に、重点項目の3つの施策に関しては新型コロナの影響がある中でも積極的に行うことができた。また、佐賀県NPO指定ふるさと応援寄付金による昨年度とほぼ同額の交付を受け、組織基盤の安定が図られた年度であった。

重点目標の1つ目である魅力ある空間づくりでは、チャレンジショップへの支援として「小麦堂」「焼き菓子と音楽」「weekly 基山」といった多様なPopUp Storeが行われ、それぞれ客層の違う素敵な空間となった。また自主事業のコンサートイベントや佐賀県主催の弘道館2等も開催され、新たな販売を創出することができた年度であった。また土曜日にオープンする「ラボカフェ」では、交流人口の拡大に繋がった。このほか取材対応やイベント賃貸等による情報発信もできた年度であった。

重点目標の2つ目として、自ら稼ぐ組織としての基盤強化では、1年間を通じて販売を行った「水よう日のパン屋」では販売日には完売となる売上となった。また基山町産のパン用小麦粉も無農薬無化学肥料への生産を委託し、評価を得ることができた。更に佐賀県NPO指定ふるさと応援寄付では、約130万円の寄付を頂き財政上においても大きく貢献した。

重点目標の3つ目である多種多様な人材との交流では、まちゼミでは森山円香さん、多田千尋さんによる講演を行い、交流を行うことが出来た。更に高校生を対象とした「夢のあとおしPJT」では2団体に交付を行い、素晴らしい成果の発表を行って頂いた。また、公式HPを改訂し問合せが急増していることにも繋がった。

2) 組織構成

①役員構成	代表	鷺尾依子	副代表	橋本英明	会計	久保山利恵子
	理事	天野啓介	調浄信	久保山義明		
	監事	吉岡慶太	調三鈴			

②会員数 20名

③第8回通常総会 2022年5月15日

3) 会 議

①役員会（12回）

令和4年 4月28日、5月30日、6月27日、7月22日、8月26日、
9月22日、10月31日、11月28日、12月21日
令和5年 1月26日、2月20日、3月20日

②会計監査（1回）

令和4年 4月17日（令和3年4月1日～令和4年3月31日の期間分）

4) 事 業

① まちゼミ（2回）

(1) 令和4年6月14日(火) 19:00～20:30

「まちの風景をつくる学校」～神山の小さな高校が試したこと～

講 師：森山 円香さん

場 所：基山フューチャーセンターラボ

参加者： 25名

(2) 令和4年11月10日(木) 19:00～20:30

「多世代交流と市民性創造のおもちゃ美術館」

講 師：多田 千尋さん

場 所：基山フューチャーセンターラボ

参加者： 18名

② 夢のあとおしプロジェクト

(1) 審査会：令和4年7月31日(日) 14:00～16:00

報告会：令和5年2月25日(土) 13:30～15:30

場 所：基山フューチャーセンターラボ

③ 水よう日のパン屋

(1) 令和4年4月～令和5年3月 （計 44回）

④ 土よう日のラボカフェ

(1) 令和4年4月～令和5年3月 （計 38回）

令和4年(2022年)度 収支決算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(収入の部)

項目	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	増 減	備考
前年度繰越金	1,916,197	1,916,197	0	
会 費	12,000	6,000	▲6,000	3,000円×2名
特別会費	500,000	420,000	▲80,000	MarikoK
事業委託費	1,000	0	▲1,000	
寄附金・助成金	1,000,000	559,980	▲440,020	ふるさと応援寄附金
売上金	300,000	513,500	213,500	パン売上、小麦粉売上ほか
使用料・利用料	50,000	140,700	70,700	スペース賃貸
イベント参加費	30,000	47,500	17,500	
雑収入	1,000	13	▲987	預金利息
収入合計	3,810,197	3,603,890	▲206,307	

(支出の部)

項目	令和4年度 予算額	令和4年度 決算額	増 減	備考
地代家賃	600,000	600,000	0	50,000×12ヶ月分
水道光熱費	450,000	441,404	▲8,596	31,000×12ヶ月分、灯油代、ガス代
修繕費	50,000	0	▲50,000	
企画費	700,000	223,950	▲476,050	製粉代、小麦生産謝金、夢のあとおしPJT
交通費	50,000	0	▲50,000	
物品費	500,000	325,317	▲174,683	ふるさと応援寄附金返礼品
備品購入費	50,000	0	▲50,000	
施設使用料	5,000	0	▲5,000	
会議費	50,000	24,111	▲25,889	役員会
渉外費	20,000	10,000	▲10,000	御祝
印刷費	10,000	16,239	6,239	チラシ
通信費	58,000	130,190	80,190	wi-fi、zoom、固定IPアドレス
消耗品費	10,000	7,870	▲2,130	トイレトペーパーほか
研修費	50,000	0	▲50,000	
講師謝金	300,000	100,000	▲200,000	森山、多田 2回分
広告費	10,000	5,000	▲5,000	みらい公演
委託費	250,000	200,000	▲50,000	ホームページ改訂
租税公課	5,000	3,850	▲1,150	食品衛生管理者講習代
雑 費	5,000	1,375	▲3,625	振込手数料
予備費	637,197	0	▲637,197	
次期繰越金		1,514,584		
支出合計	3,810,197	3,603,890		

ふるさと応援寄付基金		1,821,050		令和4年度残金
------------	--	-----------	--	---------

監査意見書

令和4年度（2022年度）の事業報告、会計報告並びに関係諸帳簿について監査したところ、その内容は事実に相違なく適正と認めます。

令和5年 月 日

監 事

印

監 事

印

監査意見

役員改選 (案)

(新)	代 表	鷺尾 依子	(旧)	代 表	鷺尾 依子
	副代表	橋本 英明		副代表	橋本 英明
	会 計	久保山利恵子		会 計	久保山利恵子
	理 事	調 淨信		理 事	調 淨信
	理 事	天野 啓介		理 事	天野 啓介
	理 事	久保山義明		理 事	久保山義明
	監 事	吉岡 慶太		監 事	吉岡 慶太
	監 事	調 三鈴		監 事	調 三鈴

令和5年度 事業計画（案）

1) 基本方針

令和5年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響も薄まり、本来の事業規模から更に発展させることが必要な年度となるが、重点目標、主な事業を踏襲しつつ、新たなチャレンジに向けて動き出す大切な年度となる。

また、拠点の維持管理を含め、改めて魅力ある空間形成が求められる中、福岡おもちゃ美術館との連携協定をはじめ、スペースの有効的な利活用や学生や子育て世代を始めとした若い世代の創意工夫を促進していく。

組織基盤強化としては、昨年度に引き続き、ふるさと応援寄附金による資金醸成をはじめ、より魅力的な運営をこころがけ、多種多様な交流を促していくことが求められている。新たな商品開発や東明館学園をはじめとする学生や団体等との更なる連携を視野に入れ、価値観を共有できる会員増強にも取り組んでいく。

また、当団体の存在意義を明確に捉えた仕組みづくりとすることを基本方針とする。

2) 重点目標

1. 魅力ある空間づくりの形成
2. 自ら稼ぐ組織としての基盤強化
3. 多種多様な人財との交流

3) 主な事業

1. まちゼミ・シアターゼミの開催
2. 知（地）の拠点づくり … 高校生マイプロジェクト(仮称) の実施
3. 水よう日のパン屋、土よう日のラボカフェ
4. 組織基盤強化事業 … ふるさと応援寄付基金への啓発ほか
5. 観光（KIYAMA BASICS）、福岡おもちゃ美術館との連携協定
6. 無農薬パン用小麦の委託生産
7. アルコール臭のするイベントの実施

令和5年(2023)度 収支予算書(案)

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

(収入の部)

項目	令和4年度 決算額	令和5年度 予算額	備考
前年度繰越金	1,916,197	1,514,584	
会費	6,000	45,000	3,000円×15名
特別会費	420,000	700,000	MarikoK、NPO法人芸術と遊び創造協会
事業委託費	0	1,000	
寄附金・助成金	559,980	1,000,000	ふるさと応援寄付
売上金	513,500	300,000	パン売上ほか
使用料・利用料	140,700	50,000	
イベント参加費	47,500	30,000	まちゼミ懇親会ほか
雑収入	13	1,000	
収入合計	3,603,890	3,641,584	

(支出の部)

項目	令和4年度 決算額	令和5年度 予算額	備考
地代家賃	600,000	600,000	50,000×12ヶ月分
水道光熱費	441,404	500,000	31,000×12ヶ月分、灯油代、ガス代
修繕費	0	50,000	
企画費	223,950	500,000	小麦生産、製粉、夢あとおし、KIYAMABACIK
交通費	0	50,000	
物品費	325,317	500,000	ふるさと応援寄附金返礼品
備品購入費	0	100,000	ソファ、什器ほか
施設使用料	0	5,000	
会議費	24,111	50,000	まちゼミ懇親会ほか
渉外費	10,000	20,000	御中元、御歳暮ほか
印刷費	16,239	20,000	総合パンフレット、チラシほか
通信費	130,190	150,000	インターネット、zoom、ドメイン管理費
消耗品費	7,870	10,000	トイレトペーパーほか
研修費	0	50,000	スタッフ
講師謝金	100,000	300,000	まちゼミほか
広告費	5,000	10,000	協賛ほか
委託費	200,000	1,000	
租税公課	3,850	5,000	講習代、切手代ほか
雑費	1,375	5,000	
予備費	0	715,584	
次期繰越金	1,514,584		
支出合計	3,603,890	3,641,584	

学びをやめない



KIYAMA
FUTURE
CENTER
L A B.


未来の価値を生み出す対話の場

2022年 6月14日(火) 19:00～20:30

森山山荘 神戸山陽大学

『まちの風景をつくる学校』

～ 神山の小さな高校が試したこと～

神戸7高校の卒業生は、神山の自然環境の美しさを
感じ、この
『まちの風景をつくる学校』を立ち上げた。まちづくりの
ために、学びとつながるための物語。
未来に夢を託すことのできる貴重な機会。

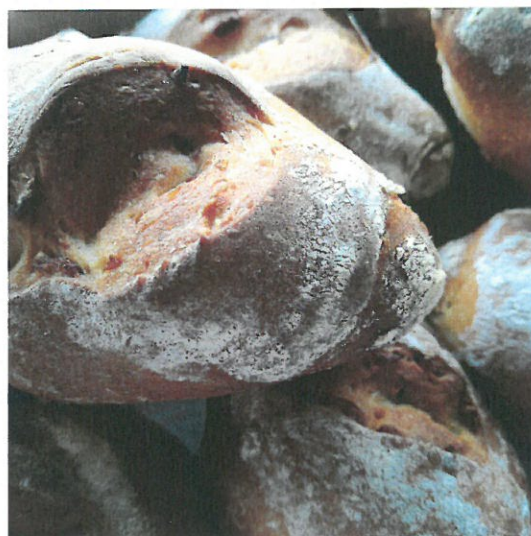
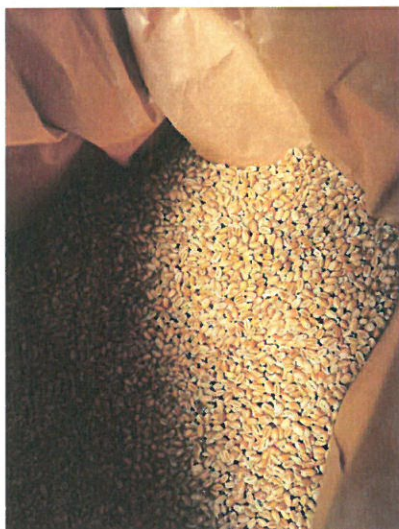


森山 円香さん

一橋大学経済学部の卒業生。神戸市立中央
図書館の司書。現在は、神戸市立中央図書館
で司書として勤務中。神戸市立中央図書館
で働く中で、まちづくりの重要性を感じ、
『まちの風景をつくる学校』を立ち上げた。
未来に夢を託すことのできる貴重な機会。
未来に夢を託すことのできる貴重な機会。



078-821-1111
078-821-1111
078-821-1111



あつまれ！高校生！ チームでも 個人でも！

参加申込 公開募集

暑のあとおしプロジェクト！

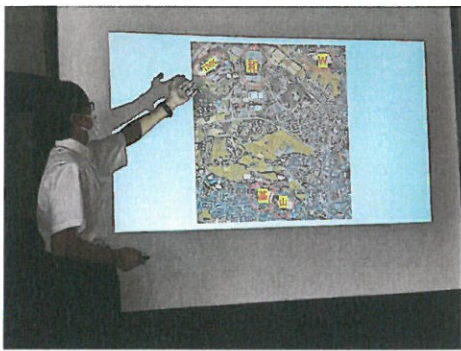
みんなの創造性あふれる
プロジェクト大募集

2022年 7/20 (月) 応募〆切
7/31 (日) プレゼンテーション

賞状 5万円

主催

後援：(株)未来創造センター
新井フューチャーセンターラボ
info@kiyamash.jp



KIYAMA
FUTURE
CENTER
L A B.

未来の価値を生み出す対話の場

2022年11月10日(木) 19:00~20:30

開催場所：(株)未来創造センターラボ 岡山駅前ビルB2-1

『多世代交流と市民性創造のおもちゃ美術館』

『人間の胸の奥に眠る価値は、忘れられてある』
都市に生まれしフロアファームは、東洋の古
く美輪の半二重に大きな役割を担っています。
おもしろがった『空想』と『市民性創造』につい
て相互に学びあうおもしろいおもちゃ美術館の
開発についてお話ししたいと思います。

東京おもちゃ美術館 館長
多田 千尋さん

お問い合わせ先
〒700-8101 岡山県岡山市東区
新井フューチャーセンターラボ
090-9878-1932

主催：(株)未来創造センターラボ
後援：岡山県庁、岡山県教育委員会、岡山県文化振興局、岡山県青少年育成財団、岡山県生涯学習振興会、岡山県観光連盟、岡山県民会館、岡山県生涯学習センター、岡山県生涯学習推進センター



